

# ブロック塀等除却工事補助制度の概要

## 1. 除却工事の対象となるブロック塀等

- ア) 不特定多数の人が使用する道路に面しているコンクリートブロック塀、石塀、コンクリート塀、レンガ塀、土塀をいい、高さ 60 センチメートルを超えるもの。
- イ) 塀部分はすべて除却のこと
- ウ) 平成30年6月21日国住指第1130号「建築物の既設の塀の安全点検について」別紙2により安全が確認できないもの
- エ) 門扉、門柱は対象外

## 2. 設置工事の対象となるもの

- ア) 塀の頂部分から基礎部分までの柱等、一体的に構成された軽量なもの
- イ) 安全な基礎に緊結すること
- ウ) 軽量フェンスの下部にコンクリートブロックを設置する場合は2段以下とし、ブロック部分の頂部に横筋を配置し基礎内の横筋と縦筋を緊結すること
- エ) 本市の補助を受けブロック塀等を撤去した後に同一年度で設置するものであること

## 3. 除却制度の概要

### ①補助対象者

ブロック塀の所有者で泉佐野市により課税される市税に滞納のないこと

### ②除却工事の施工業者

申請者と除却工事の工事請負契約を締結する業者

### ③対象となる費用

除却工事に要する費用、設置に要する費用

### ④補助内容

- ア) 除却工事で 150,000 円限度額
- イ) 設置工事で 200,000 円限度額

#### 4. 注意事項

○除却工事を行う前に、交付申請の手続きを必ず行ってください。

提出された書類を審査し、補助要件に適合していることを確認の上で、交付決定通知を申請者に通知します。

交付決定通知を受ける前に工事請負契約書の締結、除却工事の着手を行った場合は補助を受け付けることはできません。

○本補助制度については、各年度の予算の範囲内で行います。予算額に達した場合など、年度途中で受付を終了することがあります。

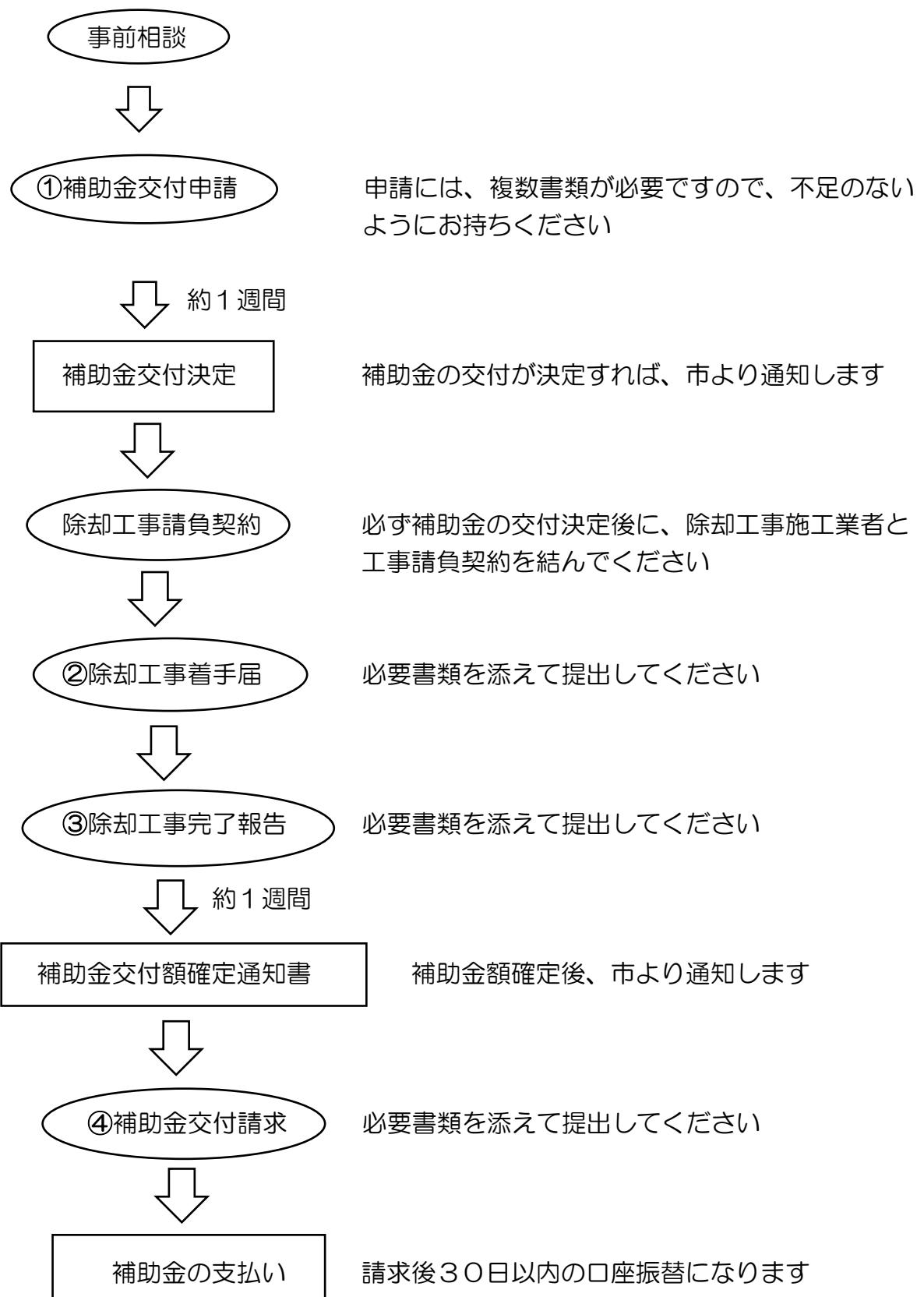
○各種提出書類は、必要書類一式を全てまとめて窓口まで持参してください。

受付前に市担当職員が提出書類の確認を行い、不足や不備がなければ受付いたします。書類の確認に時間を要する場合がありますのでご了承ください。

○補助金の支払いは、除却工事の完了後、補助金額の確定してからとなります。

○補助申請は、一敷地1回限りとする。

## 5. ブロック塀等除却補助手続きの流れ



## 6. 提出書類チェックリスト

### ①交付申請時

泉佐野市ブロック塀等除却工事補助金交付申請書（様式第1号）

建物現況図

付近見取図（ブロック塀の建っている場所のわかる地図）

配置図（除却するブロック塀が敷地にどのように建っているかわかる図 高さ、長さを記載のこと）

工事見積明細書

見積書作成日、相手方氏名（申請者フルネーム）、見積書を作成した会社名・住所・電話番号・社印、工事名称、見積工事費（工種別にわかるよう記載）

工事工程表

工事場所が記載されたもの、月日を記載（〇日目の日程は不可）

申請日より後の日程であること

現況写真（ブロック塀全体が写っていること）

所有者が確認できるもの

土地の登記事項証明書（法務局岸和田支局 発行後3か月以内のもの）

※下記は必要に応じて

固定資産税納税通知書（ご自宅へ郵送のもの 直近のもの）

土地・家屋名寄帳兼課税台帳（市税務課 発行後3か月以内のもの）

固定資産税評価証明証（市税務課 発行後3か月以内のもの）

利害関係者の同意書（占有者、土地所有者、抵当権者等）

他の所有者の同意書（単独名義人の場合は除く）

設置する軽量フェンス等がわかるもの（カタログ等の写し）

所有者（申請者）の未納の税額がない証明（市税務課 発行後3か月以内のもの）

代理者が申請する場合は委任状

点検表

### ②着手時

ブロック塀等除却工事着手届（様式第4号）

工事着手年月日は工事契約書の契約日

工事完了予定年月日は工事契約書の工事完了日を記載

請負契約書の写し

契約日、契約金額、工事名称、工事場所、工期が記載されているもの

発注者（申請者）と請負者（施工業者）の署名押印がされていること

契約金額による収入印紙が貼っていること

### ③完了報告時

ブロック塀等除却工事完了報告書（様式第9号）

完了年月日は領収日

除却工事実施期間は実際の工事実施期間を記載

除却工事写真

除却工事が終了したときの写真（全体が写っていること）

基礎設置状況写真

配筋状況等竣工後に確認できない工程部分の写真）

設置後の写真（全体が写っていること）

工事費の請求明細書

日付（請求書作成日）、相手方氏名（申請者のフルネーム）、工事名称

請求書を作成した会社名、住所、電話番号

請求明細、請求金額

工事費の領収書の写し

日付（領収日〇）、相手方氏名（申請者のフルネーム）、領収金額

領収書を発行した会社名、住所、電話番号、社印

費目（一例として〇〇邸ブロック塀除却工事費用として）を記載していること

金額による収入印紙が貼っていること

### ④交付請求時

泉佐野市ブロック塀等除却工事補助金交付請求書（様式第11号）

振込先金融機関（申請者所有）の銀行名、口座名、種別、口座番号のわかる通帳の  
写し